

盛大にサマーフェスティバル開催

NSNねりまシニアネットワーク主催による恒例の行事で、年間最大の交流イベントである「サマーフェスティバル2018」は、名称を第16回「サマーフェスティバル」と変えて、今年も練馬駅前のココネリホールで186名の参加者があり、盛大に行われました。

去る3月から20名余りの企画委員会、委員の皆さまに「如何に楽しんでいただくか」をメインテーマとして、検討を重ねて来ました。イベントのマンネリ化を防ぐために、第1部のメインイベントに何を持ってくるかを検討したところ、今年はいくつかの提案があり、結局企画委員の投票で決定することになりました。

その結果、第1位は区内3大学のコンサート、第2位は区内合唱団のコンサート、第3位太鼓の競演、第4位練馬交響楽団などとなり、この中の上順位から出演交渉を行って来ました。上順位との交渉は難航して、なかなか前に進みませんでした。結局「お囃子と太鼓のコラボ」となりました。例年のイベントと違って、今年は華麗なお囃子と、勇壮な太鼓の競演を皆で楽しみました。第2部は恒例の交流会で、楽しいひと時を過ごしました。皆様にはご協力をいただき、本当に有難うございました。

サマーフェスティバル企画委員長 下河素行

サマーフェスティバルに

参加して

今回サマーフェスティバルには「クール30」メンバー17名のうち、10名が参加させていただきました。日本文化の共演と言うことで、石神井太鼓保存会「せんば太鼓」と白山神社お囃子連には圧倒され、日本人の心揺さぶる音だと改めて実感し、地域に根ざした文化があることを、改めて確認させていただきました。

私たちの会も未熟ではございますが、NSNの活動を少しでもサポートできるように努力してまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

クール30 会長 斉藤義美



石神井太鼓保存会 せんば太鼓

「地域で活動する会員たち」の

企画にあたって

今月号から三面に「地域で活動する会員たち」を随時掲載いたします。会報/NSNは、NSNの会員みなさまの架け橋になることを願っております。

そのために「会員のひろば」で個人の思っていることを、また「各会の思い出に残る行事」で、各会を紹介しております。さらに、地域でも活動されている会員が多いので、紹介した方がよいという意見が出ました。そのための情報として、お知り合いの方の活動をご連絡頂きたく、お願いするものです。

みなさまからの情報が、会報/NSNを充実させて参ります。

会報/NSN編集委員会

公開講演会のお知らせ

「震災を生き延びるー」

ー知っておく助かる暮らし方ー

講師 池上三喜子氏

10月25日(木)

石神井公園区民交流センター3階大会議室

参加費500円

(WHCクラブ事務局)



Cool 30



山本会長挨拶



白山神社囃子連



当たった～！



さわやか '17



虹の会



ふたば会



新エルフ

【各会の思い出の行事】

《ひとみ会》

思い出の行事このことで、会の12年間の行事を振り返ると、「エルミタージ美術館の見学と谷中の散歩」から始まり、「横須賀軍港巡り」、「江戸時代の食事と暫間の話芸」、「トリックアート展」等々思い出したらきりがありません。その中で、私の思い出に強く残るのは「ダンスパーティーをしよう!」とのことで、初めてダンスの講義を受けたこと。黒板に書かれた足の運び方などを教わり、他日、ダンスパーティーにいざ!出陣です。先生となる方と踊るとそれはもう、本当にこれが私?...と思うほど体は軽やかに蝶のように舞っています。しかし、私同様はじめての者同士が踊るときはお互いに曲に乗れずただ見詰め合うばかり。手も足も出ません。そのうち笑いが込み上げてきます。シニアになっても楽しいひと時があるものだとその時しみじみ思いました。



石神井公園トリックアート見学

それと、行事といえるかどうか、月一回の定例会。全員とは言えませんが、皆が集い、お茶を飲み、我が会の誇る菓子職人の方が作る和菓子に会話の花が咲き、その間にAさんが誤嚥防止、腰痛防止の体操を楽しく指導してくださる。そして2時間の和やかな定例会が終わるのです。NSNに入会してから巡り合った人達とのたわいのないお喋り、笑い。これが月一回の楽しい思い出の行事として心に残っていくのではないかと思っています。

加藤雅子

地域で活動する仲間たち①

〜 生ごみは資源です 〜

練馬区では、生ごみは可燃ごみとして回収されていますが、燃やすためには大量の燃料が必要です。清掃工場からは、二酸化炭素の排出もあります。

私が加入しているNGF(ねりま・ごみフォーラム)では、10数年前より、毎月2回約30軒の家庭から出る生ごみを回収し、区内の農家2軒(立野町の井口農園、南大泉の野瀬農園)に持ち込み、堆肥として有効に利用いただいています。

このように、生ごみの資源としての有効性を実証し、多くの区民に理解していただき、ごみの減量につながる活動をしています。

また、採れた野菜は6月の消費生活展などのイベントで「地産地消」を目的に区民の皆様方に販売し、大変喜ばれています。

生ごみは資源です。

地球温暖化防止対策の一環としての「生ごみの有効利用」にご協力ください。ご関心のある方からのご連絡をお待ちしています。

八展会 山本猛



オープン参加行事のご案内

《合同バス旅行の報告》

「梅雨明けに、NSNの仲間とスカッと美味しい出来立てのビールが飲みたい!」との思いから企画した7月25日のバスツアーですが、バスの定員に届かないのではないかと不安でした。しかしそれも杞憂に過ぎず、当日は何と27名の参加で中型バス満席状態に：さらに配車の都合で、45名乗りの大型バスに変更となり、ラッキーな出発。

まずは、アサヒビール茨城工場を目指します。車中では、今回参加されたNSN会員の紹介などのおしゃべりで楽しく過ごしました到着するや、お待ちかね出来立てビールを3杯! 本日の目的終了。

次は那珂湊での自由昼食で、新鮮な刺身定食や海鮮丼が好評。ほどなく大洗磯前神社へ。思いのほか立派で、階段を降りた先には海が広がり、岩に打ち寄せる波しぶきの絶景も! すぐ隣に明太パークがあり、生明太に舌鼓。

帰りのバスの中では、ビールとお茶・手作りお菓子等を景品に、なぞなぞやビンゴゲームで盛り上がり、普通のバスツアーとは一味違う、NSNの方々の貴重な時間を共有することが出来ました。

来年も11月中旬に「秋の筑波山と筑波宇宙センター」を予定しています。

さわやか、17 阿部久美子

ビール工場



明太パーク

《米・麦お好みの手前味噌作りのご案内》

12月から寒仕込み味噌作りの季節となります。自分好みの手前味噌は市販品とは一味違った美味しさで、米・麦、塩分調整も可能でご参加皆様から好評を博し、リピート参加者が増えています。ねりまシニアクラブ主催のオープン参加行事ですが、会員以外のご友人をお誘い頂いてのご参加も可能です。

(日時) 12月6日(木) 10:00~15:00
(会場) 石神井公園区民交流センター 2F
(会費) 3,000円(味噌4キロ、軽食他)
(注) 5日前に米・麦・麹・大豆を渡します。
(申込・問合せ) ねりまシニアクラブ 端達夫
☎& Fax (39555) 06113

携帯 090(4548)0907

E-mail hashi@nvebiglobe.ne.jp
申込締切りは 10月31日

【定 例 行 事】

☆NSN歌声交流カフェのご案内

昔歌った愛唱歌・童謡・抒情歌をCDの曲をベースに、みんなで歌って楽しむ集まり
(日時) 偶数月第3木曜日 14:00~16:00
(会場) 練馬高野台駅前地域集会所
(会費) 無料 登録不要 先着25名様
(問合せ) ねりまシニアクラブ
桑原☎(3990) 4350
山本☎(3995) 2217

☆ユーモアサークル

3分間スピーチで、ユーモア感覚を会得
(日時) 奇数月第4月曜日 14:00~17:00
(場所) 練馬高野台駅前地域集会所
(会費) 300円(当日参加者)
(申込) 新エルフ内藤☎(6760) 2815

☆ミニフリッジを楽しむ会(四水会)

「ントラクトフリッジの前半(オークション)を省略・簡単にしたミニフリッジの会」
(日時) 毎月第4水曜日 14:00~16:30
(場所) 男女共同参画センター
えーる3階 研修室
(会費) 無料
(申込) ひとみ会 角地☎(3904) 8005



☆高野台エッセイクラブ

自作の随筆・時事評論などの発表と懇談会
(日時) 偶数月第4火曜日 14:00~17:00
(場所) 練馬高野台駅前地域集会所
(会費) 300円(当日参加者)
(申込) 新エルフ内藤☎(6760) 2815

【編集会議に参加して】

NSNの大きな目的を形に表し、システム構築を実行している皆様のエネルギーを感じました。複雑な感情や心境と価値観の違う人々を考慮して、目標の達成に取り組んでいる皆さんの姿勢に感心しました。

これから難問解決を推進することは大変な苦勞が多いと思いますが、感銘を受けました。私も、少しでも手助けが出来ればと思いますので、宜しくお願い致します。

さわやか、17 川出

【編集後記】

今回、NGF(ねりま・こみフォーラム)を取材しました。三面参照。各家庭の生「ミ」を集め、区内の農場の集積場で堆肥になったものが、野菜畑に撒かれます。出来た野菜を販売しているまでの活動を聞いて、感動しました。NSNのみなさんは、色々な活動をされていると思いますので、取材させて頂きたいと思っています。「ご連絡ください。」(松岡)